

道標ない旅

自分も人も大切に
～思いやり
・チャレンジ
・しなやかな心～



令和2年度 第26号
2020.11.26発行
葉山町立長柄小学校
校長 益田孝彦
Tel. 046-875-6860
Fax. 046-876-0682

<http://www.town.hayama.lg.jp/nagae>

◆◆ 第2回学校評議員会兼学校関係者評価委員会の報告の続きです。 パート2 ◆◆

皆様からのアンケート結果等をもとにして、学校運営方針である

- (1) 新しい時代に必要な資質・能力を育む学校
- (2) 豊かな心を育み、信頼で繋がった学校
- (3) 地域を愛し、地域から愛される学校

と、(4) いじめ防止に向けた対策について、その成果についての検証を行っていただきました。
その結果をパート2として(3)(4)を中心に、紹介します。

(3) については、「地域から愛される学校づくりのために、何をアクションするのか？お祭りなど地域の方々も足を運べる企画（具体策）が無いと、いっているだけになってしまわないだろうか？」という質問に対し、校長からは、「行事・イベントとかよりも、学校が信頼される、安心して通わせられる心のよりどころになれるようにと考えている。地域とも連携がとれて、情報が知ってもらえている透明性があることが大切と考えている。やがて地域の核として、求められ頼られる学校を目指している。具体でいうと、やや消極的なアプローチではあるが、「地域から嫌われない学校」を目指しています。御霊神社の裏道の安全確保など、交通安全の学校としての責任を果たすことや、違法駐輪のない地域から迷惑がられない運動会を開くことなど、迷惑施設に思われないことが大切で、具体的に行動しています。」また、教頭からは、「総合的な学習の時間の中で、地域とつながる活動を実践し始めたことは具体例となるだろう。ゲストティーチャーの前授業や、地域に出て良い学びを得ている。」と回答しました。これらの質疑を通して委員さんたちからは、「そういった実践を地域にどんどん発信した方が良い。それが大切。」「スクールサポーターの方々の見守りがとても有難い。子どもが安心して通えている。」などのご意見ご感想も頂きました。そして、以下のようにまとめることで承認をいただきました。



<見解と改善方策>

職員アンケートの分析指標項目は、いずれも数値の向上が見られた。その中において、特に注目されるのは、「安心安全な学校生活」「コミュニティスクールへの準備」「チーム長柄」における向上である。その特徴は、AやBを選んだ教職員の数が大きく増えている傾向にあることである。例えば「コミュニティスクールへの準備」については、6月は、A：0人、B：12人であったのが、A：8人、B：15人と、向上を認める教職員が増えている。同様に、「チーム長柄」についても6月のA：6人、B：13人が、A：14人、B：15人と増えた点が、評価の向上につながった裏打ちとなっている。

これに対し、児童アンケート項目はないので、保護者アンケートで対比すると、実際に見ることがほとんど無かったことから、児童の話や、学校・学級だよりから類推した回答の結果、特徴の見えにくい無難な結果が出そろっている。特に、「チーム長柄」については、「分からない F」を選んだ保護者が109人おり、正直にそして、真摯にアンケートに臨んで頂けたことが推察された。

学校（校長）としては、実感として捉えている教職員の回答状況を維持しながら、「地域を愛し、地域から愛される学校」の実現に向けて一層の努力を続けていきたいと考える。

(4) については、「学校で一番心配なのがいじめ。1年でのいじめで2・3年と通えない児童など居ると聞く。」「いじめの認知件数は？」という質問に教頭から「今年度前期で、約10件。その中で、数件は、学校としてケース会議を開く場合があったり、フリースペースと繋がったりしながら解決を目指しています。」と回答がありました。校長からは、「余談ながら、いじめの件数なども、コミュニティ・スクールになったら、町教委に報告する資料を扱って、審議するようになるだろう。」との説明がありました。その他、「いじめに地域性はない。いじめをどう克服していくか、大人でもいじめはあるので。」といった意見もありました。「いじめについては、長柄一南郷で連携を取ってほしい。先輩後輩など、その年に生まれた運命的な面もある。上下関係の状況にも注目してほしい。」という要望のもと、以下のようなまとめを承認いただきました。

<見解と改善方策>

職員アンケートは、大変高い数値が出ている。教職員の意識としてはとても良い状況であることは間違いなく、健全な学校を維持していく上での大きな原動力になると考える。その中であえて課題を見つければ、「いじめは



絶対に許さない態度で指導」と「いじめの早期発見・早期解決に努めている」では、Aの人数が6人へり、Bと回答している。意識は充分にあるのだが、「早期発見・早期解決」につながったか、自信の無い教員が6人居たと解釈することも出来る。

このことは、児童アンケートで、C：27人、D：9人 計36人が否定的な回答を選んだこと、保護者アンケートの「いじめは絶対に許さない態度で指導」で、40人、「いじめの早期発見・早期解決に努めている」で、56人が否定的な回答を寄せたこと、自由記述において、2件の具体的な指摘があったことと無関係ではないと考える。

教職員の意識はこのままで、「早期発見・早期解決」で一層の努力、一層の成果を上げていくことが目標となる。そのためには、アンテナを高く持つこと、担任教師の孤立を防ぎ「チーム長柄」でサポートする体制を維持すること。小さなことでも見逃さない学年・学校間での報告・連絡・相談の意識の強化が必要であると考えます。

このほか、代表として委員にご参加頂いた10月2日のコミュニティ・スクール学習・説明会については、「地域の方にも広めてほしかった。もったいないくらい。保護者や地域にも興味を持っている声がある。地域でもやってほしい。」「講演に感動しました。やりましょう。」といった声を頂きました。

また、運動会については、「検温が、思ったよりスムーズだった。」「見学者の入れ替えなどの交代は良いと思った。スムーズだった。来年以降も取り入れてはいかがか。」「朝の弁当づくりがないので、パワーが残っていた。例年は見る事のない、他学年の種目も飽きずに見られて良かった。」といった声も寄せられました。

◆◆ 遠足第1弾無事終了いたしました。 ◆◆

三連休前の金曜日、朝方の強い雨や、日中の強い風がありましたが、3・4・6学年の遠足を無事実施することができました。コロナウイルス感染の危険性を上手に避け、楽しい遠足が実施できたようですが、24日の欠席者数自体は割と増えました。様子を見守ると、翌25日は体調面での欠席者がほとんどなく、懸念事項は解消しました。

さて、一番早い6年生出発時十数分の遅れがあり、次の学年のバス3台が来てしまい、一旦出発したバスをバックで駐車場に戻しているときに、保護者の方々の車も数台連なり来てしまい、坂道で方向転換して一旦バスに道を譲って頂いた車もありました。また、次の学年の出発を待つバスが、逗葉新道を塞ぐ時間があり、逗葉新道を利用する一般の車にもご迷惑をかけてしまったようです。十分な駐車スペースのない本校の弱点が出た出発となってしまいました。

また、6年生の利用先の相模湖プレジャーフォレストは、利用団体数が多く、風で中止のアトラクションもあり、待ち時間がかかり、児童に堪能してもらうために帰りの出発時間を遅らせることになりました。解散時刻が日没時間に近くなる予想ができましたので、バスの降車場所を校庭に移し、駐車場を全開にして自家用車での迎えを歓迎する特別な措置や、通学路に教師が立ち下校を見守る措置をとりました。ご協力ありがとうございました。まずは第1弾が無事終了したことを喜びたいと思います。

◆◆ PTA運営委員会にて、皆様にも一緒に考えて頂きました。 ◆◆

前号にて、換気について、「児童の寒さ対策を考慮した換気に切り替える」ことを発表いたしました。この考え方がご支持頂けるものなのか、運営委員会の議事として取り扱って頂きました。

その結果、窓際の児童が常時換気のために寒さで体力を奪われないよう、授業中外気と接する窓を閉じ、休み時間に窓や廊下のドアを開け、空気を入れ換える換気方法で理解できると、運営委員会参加の委員さんの総意が得られました。

これにより、これからの冬場は、「①廊下側の窓は開けて、常に新鮮な空気が廊下にたまっているようにしながら、②教室ではエアコンを使用しながら、窓はしめて（廊下側のドアは隙間を作って）授業を行い、③休み時間には、窓やドアを開いて、空気が入り替わるように換気に努める。」方法で、換気に努めることとなります。

一方、12月4日と実施日が遅い、5学年の遠足「キッズニア東京」の実施についても参考意見をお伺いしました。「楽しみにしていていけなくなると残念かな。心配は心配だけでいかせてあげたい。」「参加者の個人条件には体温に厳しい条件があり、対策はしっかりした施設と感じている。食事を安心に行える策は考えた方がいいと思う。」「楽しみにしていて、行かせてあげたい。37.5度にならないように普段から気をつけている。心構えはある。」といった5学年保護者の方々からの意見を受け、「今日出たご意見がすべてではないだろうとは思いますが、参考にはなった。キャンセル料がかかっても、状況を見極めたい。」とする学校の姿勢に、ご理解を得られたと考えています。

その後の慎重な検討により、12/4以降に延期することは、行けなくなることと同義と捉え、基本的にはキッズニア東京で、12/4に実施する方向で固まりました。5学年の保護者の皆様には今週末、参加承諾書を配付させていただきます。学校の決定にご賛同頂けるようでしたら、承諾書の提出をお願い申し上げます。

◆◆ 給食調理員の さんが退職なさいました。 ◆◆

9/7よりお勤め頂いてきた さんですが、ご都合により退職されることになりました。短い間でしたが、児童の給食作りにご尽力を頂きました。ありがとうございました。